

国立国会図書館視覚障害者等用

データ送信サービスについて

国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービス説明会

令和3年7月8日

鳥取県立図書館

障がい者サービス これまでの経緯（１）

年度	実施内容
平成19年度	障がい者サービス委員会を発足
平成20年度	「障がい者サービスの基本を学ぶ」 埼玉県立久喜図書館 佐藤聖一氏
平成21年度	日本テレビ「愛は地球を救う」から機器の寄贈 「障がい者と図書館」 元鳥取聾学校 塩田健夫氏 「著作権法と障がい者サービス」 国立国会図書館 南亮一氏
平成22年度	障がい者サービス利用案内作成 「今できる障がい者サービスについて」 枚方市立中央図書館 山口俊裕氏 服部敦司氏
平成23年度	サピエに登録 バリアフリー映画上映会開催開始 「図書館利用に障がいのある人へのサービス」 JLA障がい者サービス委員会 前田章夫氏

青字は図書館
関係職員対象
の研修・講座

障がい者サービス これまでの経緯（２）

年度	実施内容
平成24年度	はーとふるサービスコーナー開設 「図書館における障がい者サービスを進めるために」 埼玉県立久喜図書館 佐藤聖一氏
平成25年度	サピエ図書館を活用した録音図書の貸出開始 「鳥取から始まる障がい者サービス」 大阪市立図書館 東泰江氏 「手話でコミュニケーション」元県立鳥取聾学校 塩田健夫氏 「図書館における発達障がい児（者）の対応と支援」 鳥取県立図書館職員
平成26年度	みんなの手話コーナー開設 手話で楽しむおはなし会開催 手話・字幕付図書館紹介DVD製作

障がい者サービス これまでの経緯（3）

年度	実施内容
平成27年度	「合理的配慮を提供するために図書館ができること」 「マルチメディアデジター使用方法の講習会」 鳥取県立図書館職員 「障害者差別解消法にみる図書館の障がい者サービスにもとめられること」 日本図書館研究会 前田章夫氏
平成28年度	緊急連絡用ディスプレイの設置 磁気ループ導入 聴覚障がい者向け図書館案内チラシ作成 「障がいを知り正しく理解することから始めよう」 視覚・聴覚障がい、発達障がい、身体障がいそれぞれの当事者を講師として招いて研修を実施 (障害者差別解消法施行)
平成29年度	緊急連絡用ディスプレイにパトランプを設置 磁気ループ専用受信機購入 「学校図書館の合理的配慮」 鳥取県立図書館職員

障がい者サービス これまでの経緯（４）

年度	実施内容
平成30年度	マルチメディアデイジー再生用パソコン設置 タブレット端末の購入 「障がいのある子どもたちのための学校図書館利用推進セミナー」 鳥取県立図書館職員
令和元年度	「誰もが理解できる表現・言葉使いで利用案内を考えてみよう」 淑徳短期大学 打浪文子氏 「障害者差別解消法と図書館」 「サピエ図書館の利用を中心とした障がい者サービスの現状」 鳥取県立図書館職員 (読書バリアフリー法施行)
令和2年度	点字プリンター更新 「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」策定 「読書バリアフリー法施行とこれからの公共図書館の役割」 筑波大学附属視覚特別支援学校 宇野和博氏 「わかりやすい表現で利用案内を作ろう」 淑徳短期大学 打浪文子氏

データ送信サービス申請のきっかけ

- 「視覚障害者等の読書環境の推進に関する法律」
（読書バリアフリー法）の施行
- 「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」策定

「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」について

令和2年7月に関係課と協議し、計画を策定することを確認

計画策定に向け、関係団体の意見を聴取するため関係者協議会を設置

計画の指標として

データ送信承認の登録率を導入

※点字図書館、特別支援学校の登録率

令和3年3月計画公表

【関係者協議会委員の構成】

区分	団体名
学識経験者	JLA障がい者サービス委員会
公立図書館・図書館行政	倉吉市立図書館
点字図書館	鳥取県ライトハウス点字図書館
その他の図書館	鳥取県図書館協会
特別支援学校	鳥取盲学校 倉吉養護学校
音訳・点訳実施団体	桑の実会
出版団体	今井印刷株式会社
身体障がい者団体	鳥取県身体障害者福祉協会 鳥取県自閉症協会 鳥取県視覚障害者福祉協会
	山陰網膜色素変性症協会鳥取の会
障がい福祉行政	鳥取市障がい福祉課

今後の取組み

- 関係団体等との情報交換の場の設置
- 計画の周知、利用促進のための事業の実施
- 図書館職員向け研修の実施